阿知須町広報

阿知須町役場発行
山口県吉敷郡
阿知須町
発行人 兼定好太郎
編集人 大浜 武明
印刷所
宇部市東区五反田通
宇部新調印刷所
電話 1725番
1755番

親身となつて世話する人を

十一月三十日までに

民生委員の改選

皆さんの生活状態を絶えず温い眼で注視し、不幸な人々を救い、一番身近かに世話して呉れる人は誰でしょう？……そうです。それは「民生委員」です。

民生委員とは昔の方面委員と呼ばれていた制度が改正され明るい社会を構成するためにつくられた自主的な社会奉仕者で、例えば皆さんのうちに一家の大黒柱たる人が倒れたため生活が非常に苦しくなつたり、病気に振り困つている人、働くに足手まといになる幼児の面倒、身体障害者に適切な職業をあつせんする等々数限りない福祉の増進を図る大事な仕事です。だから民生委員（児童委員も兼ねる）の適任者は親身となつてお世話し熱心に保護指導に当る人でなければなりません。

十一月三十日限りで現在の民生委員（児童委員）の任期も満了となり十二月からは選ばれた新しい委員に切り替えられることになつていますので、よく面倒を見、皆さんの信頼の出来る人を皆さん方の部落から推せんすることになつています。本町の民生委員（児童委員）の定員は十三名となつておりますが担当部落別に見ると次の通りに区分されます。各部落では近く何等かの方法で民生委員の適格者を推せんされることとなりましようから充分慎重にお選び下さるようのぞんでいます。

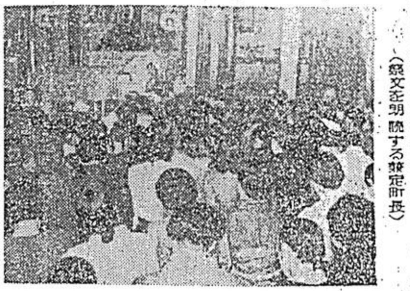
小古郷地区、東条地区、鴨生原
地区、西条、中村地区、浜、寺
河内地区、砂合地区、飛石地区
細田地区、岩倉地区、且地区、
赤迫、浜表、井関地区、河内、
町口、枝川、向井関地区、仙在
菅畑、引野、源河地区

涙もあらた・しめやかに

営まれた戦殁慰霊祭

英靈273柱

戦後第二回目の日華事変以降戦没者慰霊祭は小雨そぼ降る九月二十九日午前十時から本願寺で仏式により厳かに相営まれた。この日みたま二百七十三柱が祭壇に祀られた本堂には来賓、遺家族、遺児代表一般など約三百名の参列者がうずめ、まず兼定町長の参列者に対する開式の挨拶に始まり、御霊の神ずいにも徹する如く喚鐘の音が鳴り響いたあと、しばらく読経がつづけられた。次で焼香ならびに弔辞にうつつたが兼定町長の朗読する追悼のことばは英霊の在りし日をば偲せ、また今日この喜びの対面の感謝と感激に遺家族の胸をグツとしめつけて、あらたな涙をそそり此処彼処からすすり泣きの声がもれる。更に遺族会長に続く各校一名宛の遺児代表の焼香に至つては、おさえきれない感泣はついにおえつとなつて満堂にこだました。県知事（代理久野吉佐所長）をはじめ来賓、一般参列者の焼香を滞りなく済ましたあと、中川遺族会長は遺族を代表して主催者町当局に対する満腔の謝意を表明し、我我遺家族は近く実施の運びとなる恩給法改正やその他社会条件の好転に明るい希望を持つて、更に今後とも一段と一致団結、邁進しようと、力強い感謝のことばを送つた。かくして十一時四十分盛大厳粛の裡に式を閉じた。



（祭文を朗読する兼定町長）

去る六月二十二日テストケースとして干拓地約一畝歩に無肥料で植付けられた水稲は、その後町民は勿論、各方面から大きな期待と注視のうちにすくすくと成長、天高い秋晴れの蒼

新田に黄金の穂波

風に黄金の穂波をユラユラゆるがせて前途に明るい歴史の一ページを飾つた。やがて完成する三六〇町歩一面に豊かな稔りの秋の訪れも、すでに眼前に浮かんでいる。

29年版県民手帳はいかが？

昭和二十九年度版の山口県民手帳御入用の方はありませんか……。これは県下市町村勢、各々詳しく記されているのをはじめ、色々の貴重な資料となる統計が載せられているなど我々山口県民にとつてまことに便利な日記式メモ手帳です。町では御希望の方には取りまとめ斡旋致しますから一部代金六十円を添えて十月十七日までに各部落自治委員を通じ町役場庶務係へお申込み下さい。

旧陸軍職業軍人などに年金支給

該当者は至急届出を……

旧陸軍共済組合若年制限者及び旧陸軍兵器廠定期職工で左記に該当する方は年金が支給されることになりましたから至急社会係へ御届け下さい。

【受給資格】

一、昭和二十八年八月一日に生存し昭和廿八年八月十五日在職していた旧陸軍共済組合員で引続き満二十年以上脱退年金の規定の適用を受けていた者で年令満四十五才未満であつたため年金の支給を受けられなかつたもの

二、昭和二十八年八月一日に生存し昭和二十八年八月十五日在職し陸軍兵器廠職工で満二十年以上終身年金に関する規定の適用を受けていたが勤続二十五年に達しないため終身年金の支給を受けられなかつたもの。

三、昭和二十八年八月一日以降死亡した前記一、二項該当者の遺族に対し遺族年金が支給される

トピックス

☆阿知須家庭部では十月十一日町公民館で農繁期中の栄養料理、保存食などの料理講習会を開き午後は生活改善をテーマに座談会を開催、盛会裡に終つたが、今後の女子青年活動に大きな期待がかけられる。

☆九月二十日山口市錦川公民館で家の光大会が開催されたが本町からは農協婦人部代表として町口婦人会員二十数名が出席、得意の「ひえつき音頭」に合せて巧みな舞踊を演じ満場の人気を集め郷土代表としての面目を充分発揮した。なお当日井関婦人会長は農協婦人部の多年功労者として表彰された。

☆十月分巡回視覚教育映画会は二十日午後七時半から岩倉公会堂で開催するが、上映映画は次の通り。

いわし（文化映画）長崎の歌は忘れじ（京マチ子、山内明、久我美子主演）

☆阿知須婦人会では十月十五日午後一時から阿知須小学校講堂で秋季総会を開催するが、記念講演として受田代議士を講師に招へいする。

共同募金映画会

とき 十月十七日（土曜日）ヒル二時 ヨル七時（二回上映）
ところ 阿知須劇場
内容 国内外ニュース
お母さんの結婚（二本柳寛 坪内美子）
怪傑紫頭巾（大河内伝次郎 阪東妻三郎）

とき 十月十九日（月曜日） ヨル七時
ところ 井関小学校講堂
内容 国内外ニュース
若い人（池部良 島崎雪子）
慈母観音（伊丹秀子）

◎前売料金は何れも五十円でどちらの会場にも共通します（木戸七十円）

“十月は胸に情の花が咲き”

十月一日から始まつた“赤い羽根共同募金運動”に本町ではニューフエイスの無人スタンドが一役買つて乗り出すこととなつた。これは目標額獲得のため、ややもすれば強制的寄附に流れがちとなる弊を本来の極めて自由意志のもとに温いヒューマニズムによつて完遂しようというのが最大のねらい。巡回映画会、秋祭りでの人出や、駅の待合せ時間をねらつて……。心ある人々により好調なすべり出しを示し成績はますます上々といつた力ところ。あなたも私もみんな協して頂いてこの月は胸に真赤な愛のシンボルを飾ろう。

人事異動

■町役場の部
施設係（新任） 藤井 順一
■町教委事務局の部
学校教育係長（新任） 大村宏志
総務係長 本永伊佐雄
（学校教育係長兼任を解く）

往來に細心の注意

文化の発達に伴い交通網が縦ばんとなり特に最近は自動車が急激に増加するにつれて交通も頻繁し自然交通事故が多くなつてきました。当吉敷南地区警察署管内だけでも九月中に発生した交通事故は八件にも達しその内訳をみますと死者一名、負傷者四名（重傷二、軽傷二）物的損害十一万円となつております。尊い人命を失いまたは生れもつかぬ不具になつたりする、その原因は各種の交通関係法令が定めてありますにも拘らずこれを遵守しない人の為に発生することが極めて多く、道路を交通する凡ての人が法を知りそれを守つたならば悲惨な交通事故は殆んど起らないと思います。交通規則を知りそれを守るということは現在文化国家の国民たるものの心得るべき一つの社会常識なりエチケツトであるといわれています、もともと規則と名付けられるものは国民が自らのために自らによつて作つたもので交通規則を守ることは自分の身を護り他人をも護る訳になります。警察では皆さんが作られた規則をよく守つて戴き事故が起らないように常に見守つているのでありますが、更に町民の皆様方も一人の犠牲者も出ることのないように次の事項を充分遵守して戴くよう御協力願います。

◇歩行者は◇

○道路を横断する場合は左右を確認の上横切ること。
○諸車又は軌道車の直前又は直後を横断しないこと。
○道路では必ず右側通行を励行すること。
○道路を横に列んで歩かないこと。
○家や小路から道路に出るときは左右をよく確めること。
○角、交叉点、雑踏する場所では立ち止らないこと。
○道路上での運動、遊戯は絶対せぬこと。

◇諸　車は◇

○道路の左側を通行すること。
○構造装置は完全にして操縦すること。
○速度制限に従い曲り角交叉点、雑踏する場所や学校、病院前等では警笛器を鳴らして徐行すること。
○交通事故を起したら応急措置をして早く警察に届出ることと免許その他運転者として遵守しなければならない事柄。

（吉敷南地区警察署阿知須警部派出所）

軍人恩給の復活

近く説明会を開催

八月一日から施行の運びとなりました恩給法の改正のうち、もと軍人関係者への恩給復活問題などがありますが、受給該当者および申請手続きなどについて詳細にわたり近く県の説明会が催される予定となつていますので、細部手続き要領など判明次第（本月末頃の予定）本町でも説明会を開く予定となつていますので、その際は該当者全員御出席の程お願いします。

よく効く薬剤入荷

ネズミを全滅しましよう

皆様お待ち兼ねのよく効くネズミ捕り薬剤（チューブ入りネオメッソ）が着荷致しましたので御希望の方は社会係衛生まで御越し下さい。分譲代金三十円。

御同情に感謝

去る六月水害に際しまして映画会その他の方法により義捐金募集を行いましたところ衣料、金品と町民皆様の熱誠あふるる御同情を賜り、予想外の好成績をおさめることの出来ましたことを甚だ延引しましたがここに厚く御礼申上げます。なお皆様からお寄せ戴きました御同情の品々は金子三万一千円、衣類一、八四一点、白米一升、その他となつていますが、直接あるいは町役場を通じ罹災各方面へ無事発送されましたことを併せて御報告致します。

阿知須婦人会
井関婦人会
阿知須町連合青年団

九月十八日付の毎日新聞「余録」欄に京大で開催された国際理論物理学会議に出席したプリンス高級研究所員のヤング博士が▲日本の学者はみんな陰鬱しい人だと思つていたら冗談も言うし、面白い人が多いといつて驚いた▲という事が載つていた。元来日本人はクソ真面目一方で笑いのない国民、つまり笑いを解せずユーモアに富んでいない人種としての定評が高い▲勿論働くことが人間本来の使命ではあるが働きのうちに常に余裕ある生活をもち続けなければならない▲即ち文化生活を営むということは常に生活をエンジョイするという心掛けが大切であり、人間のみのもつ特権である▲秋は運動会をはじめ秋祭り、ハイキング、スポーツとレクリエーションとしての好季節であり、何れも明日への勤労意欲を培い、とかく荒みがちな世相にあつて人々の心を和げる最もよい趣向だといえるが▲特に日本人に欲しいのは家庭に於ける慰安である。かと云つて毎日家族を笑わせるような演芸を出す訳にはいかないが一番簡易にしかも効果のあるのはユーモア混りの会話である▲亭主が女房や子供たちに笑顔を見せず、冗談言うなど以ての外だ。また女房は夫がダンマリ然としている姿こそ美徳だと信じていた古い過つた考えをもつ日本人の家族は根本的に改善せねば、ならない▲オヤジ大いに笑い、愛児とも戯れるべしである。明るい生活の根源は家庭内の笑いの発散にあるといつても過言ではあるまい▲「衣食足りて礼節を知る」。世間ではよくこんな生活していて笑えるかいとおつしやる御仁も多いが、人間平等に与えられた笑いの方が先決問題ではないだろうか▲笑つてはじめて幸福を齎らした例も案外に多い、“笑う門には福来る”、全くその通りだと思う。

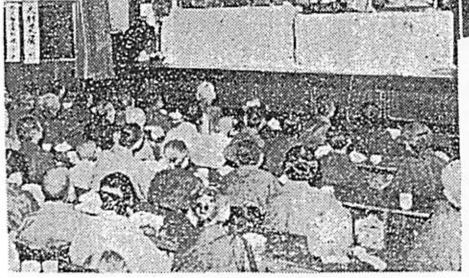
最高齢は中野作之進（91才）さん

九月十三日　一足先きに『としよりの日』

九月十五日の「としよりの日」の行事として町では一足さきの十三日井関、阿知須小学校の両会場に七十才以上の高齢者三百五十五名を招き、婦人会、青年団、学生会の応援を得て「おとしより慰安の会」を開いた。当日阿知須会場一七九名、井関会場八六名の出席者を迎え、それぞれ多彩なプログラムを繰りひろげた。兼定町長（阿知須会場では代理細田助役）の開会挨拶、来賓祝辞につづき小、中学校児童、生徒の朗読する作文「としよりへの感謝のことば」はおとしよりの胸にこみ上げるものがあり拍手が満場を波うち、更に会を有意義たらしめた。お祝いの赤飯の折詰をかかえモグモグとゼスチユアたつぷりに楽しい昼のひとときを過したのち、可愛い子供や家庭婦人層に至るまで情緒豊かな郷土民芸各種の熱演に「うちの嫁じよが…うちのマンゴが…」とひざを乗り出して心から喜ぶおとしよりの姿が見受けられた。演技では青年団浜支部の劇「新派次郎吉道中」「郷踊」「源氏物語（出演者藤永君）」や阿知須婦人会幹部の〝ひえつき音頭〟井関婦人会幹部の〝はればれ音頭〟は異彩を放つた。かくて阿知須会場では午後二時半、井関会場では四時半、来年もお達者でどうぞ御越しを待つていますと婦人会副会長の閉会のことばで愉快な一日の幕を閉じた。なお本町における最高齢者は九十一才の寺河内中野作之進氏（文久二年生れ）であるが当日阿知須会場に参加した西条区儀中孫太郎氏はこの日の感激と自分の境遇を詠まれたのでその一部を紹介してみよう。

◈うれしさや今年も今日になりにける、憐れに稍る我が齢かな

◈沖見えぬ高さになりぬ阿知須潟　昔は開作、今は干拓



【写真は〝ひえつき音頭〟（上）と兼定町長の浄瑠り人形芝居】

錦旗飾つた

全國大会出場選手

八百リレーに堂々優勝

九月二十七日から四日間にわたつて東京明治神宮外苑で開催された全国青年大会へ山口県代表として出場した福増、福永（陸上）江村、中野、石川（排球）の五選手は活躍も目ざましく県代表としての面目を充分発揮し町民の期待に副つた好成績をおさめ十月一日並いる駅頭の歓呼に応えて激闘の疲れもみせず元気一杯で飯田団長引率のもとに帰り着いた。即ち惜かつぎの福永君は第二位で無事予選を通過、二日目の準優勝戦で惜しくも敗れ、八百米リレーには福増（ラスト）福永の両君が出場し、タイム一分三六秒二で堂々優勝した。また女子排球では一回戦に強豪北海道を二対一（21—13、16—21、21—17）で撃破、二回戦で長崎を二対〇（21—15、21—15）と軽くシャツトアウトし、第二日目の準々優勝に駒を進めたが優勝候補と名をうたわれる静岡に対戦、息づまる熱戦をくりひろげたが遂に二対一（14—21、21—17、17—21）で惜敗、無念の涙をのんだ。

御禮のことば

今回全国大会出場に就きましては町当局並びに町教育委員会をはじめ町民皆様の平素からの御理解と絶大な御支援御協力の賜と衷心より御厚礼申上げます。選手一同はこの四日間桧舞台に於て県の名誉郷土のほまれを一身に担つて堂々と斗いましたものゝ、皆様方の御期待に酬うことの出来なかつたことを遺憾に思いますが本大会を通じて我々青年は不撓の熱意と不屈の気魄、そして又名誉と栄光とは常に苦しき試錬の後に得られるものである事を今更ながら痛切に感ずるなど尊い体験の数々を学びました事を喜んでいる次第であります。玆に改めて町民の皆様の御熱誠に対し謝意を表すると共に今後とも本青年団活動に倍一層の御支援御鞭撻賜りますよう御願い致しまして本紙を通じ御礼の御挨拶と致します

（阿連青団長　飯田　宏史）

公民館とは（上）

「公民館とは市町村その他一定区域内の住民のために実際生活に即する教育学術及び文化に関する各種の事業を行い、もつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り生活文化の振興社会福祉の増進に寄与することを目的とする」と社会教育法第二〇条にはつきりうたわれていますように、これからの日本に最も大切なことはすべての国民が豊かな文化的教養を身につけ他人に頼らず自主的に物を考え平和的、協力的に行動する習性を養うことであります。そしてこれを基礎として盛んに平和的産業を興し終戦後の混乱した世の中から一日も早く明るい住みよい新しい民主日本に生れ変ることが必要で、そのためには何と云つても教育の普及が何より必要となつて来ます。凡そ教育と云えばとかく学校教育のみ連想し、社会教育とは何か別物のように考えられがちであるが、

解説

互いに睦み互いに導く

両者は車の両輪にも等しく其の地域の社会教育が望ましい姿におかれてこそ始めて学校教育も万全が期せられ且亦その真価が発揮されることは今更多言を要しないところであります。ご承知の様に学校教育はすでに学制頒布八十周年を迎える今日確固たる基礎の上にいよいよ健やかな進展を遂げつゝありますが、社会教育は昭和二十四年六月十日始めて社会教育法なるものが制定されたばかりで、その歴史たるや全く新しく本町においても色々の事情もあり遅れはせながら本年四月公民館がようやく消防機庫の二階に併設され新しい町造りのための新生運動が展開されようとしています。学校教育は一応小中学校を通じどんな片田舎にも普及していますが、今後の国民教育は青少年を対象とするのみでなく、大人も子供も男も女も商業人も教育者も皆んながお互に睦み合い導きあつてお互いの教養を高めてゆくような方法がとられねばならないのであります。そしてその地域の社会教育活動のセンターともなるべきものが公民館なのであり。ます

許可申請は五日前に

公民館・學校を使用する場合

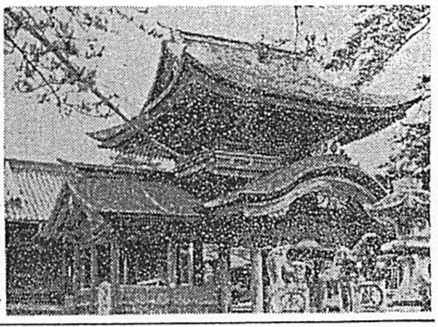
町教育委員会所管の公共建物など（公民館、中、小学校の教室、講堂及び運動場）を使用するときは定例の場合を除いた外は全部使用五日前までに教育委員会へ許可申請しなければ使用することは出来ない（学校の運動場使用に際しては予め学校長の了解を得る）使用料その他に際しての注意及び細目については町教委事務局へ御問合せのこと。

近郷青年野球は二十五日

町主催第三回近郷青年野球大会を二十五日（日曜日）午前八時から阿中校グラウンドで挙行される。秋穂、大内、大道、小郡、東岐波、佐山、嘉川、山陽荘などの馴染み深い各チームの参加で熱戦展開が予想されるが、本町からも優秀選手選抜のAB二チームを編成、更に阿中校野球部もこれに出場する。

☆警察署主催の防犯弁論大会へ出場した阿知須小学校五年一組浜村栄子さんは〝住みよい郷土をつくりましよう〟の演題のもとに可愛い熱弁を振い栄々一等賞を獲得したが来る十五日山口市で行われる山口県大会へ吉敷郡地区代表として出場する。なお同校五年三組の西村哲伸君は第三位の成績を得た。

☆十月三日宇部市常盤中学校で行われた近郷中学校の球技大会へ出場した阿中校野球部は西岐波中を5対4で退け堂々優勝した。



須田河内の森に鎮座まします我等が産土神郷社北方八幡宮は天平勝宝三年厚東武忠四世の孫白松大夫武綱が豊前国宇佐八幡宮の神霊を分祀したもので建長七年大内氏十六世矢田太郎弘家の時、今の地に移し祀つたのである。現在の神殿は延宝八年、楼門は安政六年の営造物というから、かれこれ五百年の歴史を有している。春秋二回の大祭が厳かに執り行われるが、殊に秋の祭りは隔年祭りでもあり、朝晩、芸能会も催され随分の賑いで延数万の参詣者が押し寄せる。

第二回の町政クイズは町民各位の多大な関心が寄せられ予想外の応募をみましたが正解者のうち厳正な抽せんの結果、左記十名の当選者を決定しました。当選者には記念タオルを進呈しますから町役場社会係まで御越し下さい。なお今回の解答は次の通りでありますが今後とも町政クイズ出題にどしどし御応募下さるようお願い致します。

◎今月の回答

❶三役は町長兼定好太郎、助役細田繁雄、収入役中村泰雨

❷干拓汐止工事は昭和二十八年二月十九日で面積は九〇町歩（詳しくは九一町六段二畝）

❸広報車名は「かもめ」号

◎正解者　岸与西郎、松代とみ子、片岡恒夫、山田正雄、西岡恒市、磯谷博二、西村寿子、塩見辰一、下野福子、岡田誠一

家庭欄

お料理のコツ

◇焼きふなやはぜを甘露煮にするのは初め番茶で煮ますと骨まで軟くなります。

◇ウロコをとるのは大根を斜に切つたものでこすり、丸くなつたらも一度削つてこするときれいにおちます。

◇魚の小骨を抜くのは塩にして、下酢につけてから毛抜きでとると、たやすくとれます。

◇海魚は、皮目から焼き、川魚は身の方から焼くと体裁よく焼き上げられます。

◇タイのような大きい魚を姿焼きにするのは初めにセイロウで蒸してから強火でやきます。

◇硬い肉を軟くするのは、酢で洗い一時間たつてから料理します。焼肉のときはサラダ油をぬりつけて二時間おいてから焼くと軟くなります。

◇ごぼうを水煮するときは米ヌカを入れてうでると軟くなります。

◇こぶ、わかめを軟くするのは大豆一つかみを入れて煮るとよろしい。

⊠ ⊠ ⊠

漬物のヒント

重石と材料を同等に

食べ過ぎぬことが大切

つけものは、日本人の食生活に欠くことのできぬものとされておりますが、栄養価は乏しく、消化もよくないので食べすごさぬことが大切です。家庭で大根や、かぶら、京菜、白菜などをつけますときは、多少の塩加減はあつても、大体つける材料と重石を同量にとれば、よいかげんにつけ上ります。例えば大根一貫なら一貫匁の石を使うというようにします。

◎つけ物だるは日の当らぬ涼しい場所におくことが第一です。

◎むやみに塩を増すと持ちはよくても味はまずくなりますから、塩加減は必ず適度に……。

◎カビや腐れを防ぐにはしようちゆうを吹いておく。

◎つけ物は出しおきにせぬこと、客に出すときは、小さらに盛り合せにすること。

◎水分の多い野菜は日干にするか一度あらづけして水をとつてから本づけにします。

十月以降の公民館スケジユール

【10月】
- 学制八十周年記念式典
- 近郷青年野球大会
- 衛生講話

【11月】
- 文化の日、郷土展覧会
- 勤労感謝の日
- 講演会
- 庭球大会　排球大会
- 商業講座

【12月】
- 教育講座
- 両親学級講座
- 農産物品評会
- 一人一研究発表会
- 生活改善料理講習

【1　月】
- 囲碁、将棋、かるた会
- 成人祭
- 卓球大会
- 漁業講座
- 結婚改善懇談会

【2月】
- 農業講座
- 衛生講話

【3月】
- 世論調査
- 町内駅伝競走
- 斉唱互評会

踏切に注意‼

鉄橋や線路内を歩くことは危険を伴いますし。又列車の妨害ともなりますから鉄道構内には絶対立入らぬよう。

出生の部

父	続柄	出生児	部落
長久正作	長男	剛	小西
磯部真治	長男	博巳	砂三
中本敬治	二男	和夫	岩前
塩見和美	長男	恵子	恵比須
松本　武	二男	浩次	井関
山本恵一	長女	悦子	飛石
片岡逸雄	二男	敏	河内
塩谷一男	二男	敏彦	築地
桜井鍛男	長女	淳子	築地
吉谷勘助	長女	恵子	野口
三宅照一	二女	志津子	恵比須
田辺久忠	二女	玲子	砂一

婚姻の部

夫	妻	部落
松本徳久	永田貞子	井関
岡野省吾	池田キヌ子	野口
山野卯吉	山野澄子	且北
河端敏彦	長尾和美	岩西前
江本竹一	徳光ナホ子	槻南
松崎照雄	山野照子	浜表
大浜昭二	亀村幸子	西条

死亡の部

死亡者	死亡月日	年令	部落
上野又四郎	9月3日	71	岩上
古谷徳雄	9月3日	22	引野
金本エツ子	9月12日	20	寺河内
下野ヤナ	9月14日	79	岩前
磯部陽子	9月22日	5	飛石
中谷トミ	9月27日	74	東

婦人層の御希望により新たに家庭欄を設けることになりました▼明るい家庭の設計に充分役立たせたいものと思いますのでせいぜい御利用下さることを願つて止みません▲また皆さんの思いつきや御経験ばなしなどドシドシお寄せ下さいますようお待ち致します（O生）